

第3回「Japan EV of the year 2024」で BYD SEAL がグランプリを受賞

- 「Japan EV of the year 2024」で、BYD は、2年連続の第1位（グランプリ）を獲得
- 2024年はBYDの電気自動車（BEV）シリーズのフラッグシップモデル「BYD SEAL」が受賞
- 「BYD SEAL」は、BYDのイメージチェンジャーとして昨年の国内販売に大きく貢献

BYD Auto Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：東福寺 厚樹、略称：BAJ）が国内で販売している「BYD SEAL（ビーワイディー・シール）」が、今年で3回目を迎える「Japan EV of the year 2024」（以下：ジャパン EV オブザイヤー）で最高得点となる195ポイントを獲得、昨年の「BYD DOLPHIN」に続き、第1位となるグランプリに輝きました。これによりBYDは、2年連続してのグランプリ獲得となりました。



最高ランクの「グランプリ」を受賞した「BYD SEAL」

2025年2月28日（金）、BYDの横浜本社で授賞式が行われ、主催者からBAJ代表取締役社長を務める東福寺に記念の盾が贈られました。東福寺は受賞に際し、次のように述べています。「この度は、第3回ジャパン EV オブザイヤー グランプリにBYD SEALを選出いただきありがとうございました。昨年のBYD DOLPHINに続く2年連続受賞ということで、当社はもとより、なによりも全国のBYDオーナーの皆様にとっても大変喜ばしく、大きな自信になったものと受け止めています。今後は4月にBYD BEVシリーズの第4弾になるBYD SEALION 7の国内販売が始まり、年内には待望のPHEVを発表できるよう、鋭意、準備を整えています。引き続き、当社への興味、関心をお寄せいただきますようご注目ください。」



BAJ 代表取締役社長 東福寺 厚樹（右） 受賞の様子

今回受賞した「BYD SEAL」は、同社のフラッグシップモデルであり、e-Sport セダンというテーマを掲げて昨年 6 月から国内販売を始めました。以降、これまでの BEV へのイメージを覆す卓越した走行性能、航続距離、価格に加え、洗練されたデザインなどが高く評価され、累計販売台数は 700 台を超えました。このうち後輪駆動の「BYD SEAL」は 640Km の走行距離を有し、販売比率は全体の約 7 割に達します。一方、四輪駆動の「BYD SEAL AWD」は、0.022 度という極めて少ない角度でタイヤのスリップ状況を検出し、路面を確実に掴んで走行できる BYD 独自の四輪駆動制御システム「iTAC（アイタック）」を搭載。0-100Km/h もわずか 3.8 秒を誇る俊足もあって、より高性能な EV を望まれるお客様に支持されています。

「ジャパン EV オブザイヤー」は、ENECHANGE（エネチェンジ）株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役 CEO：城口洋平）と EVsmart ブログが共催して実施している賞典で、日本のこれからの EV と EV 充電器の普及を目的として開催、今回で 3 回目を迎えました。今回の授賞について EVsmart ブログ編集部は、「BYD の SEAL は一般投票、エバンジェリスト投票ともに、多くが洗練された個性的なデザインを魅力に挙げました。82.56kWh という大容量バッテリーを搭載し、AWD モデルでは 0-100km/h 加速 3.8 秒（RWD モデルは 5.9 秒）という卓越した動力性能を実現しながら、先進運転支援機能などがフル装備で 528 万円（税込）～というコストパフォーマンスの良さが高く評価されました。性能はもちろん、車両としての質の高い走りを楽しめる優れた EV です。」と評価しています。

■投票者からのコメント（一部）

「圧倒的なコストパフォーマンス。内外装の質感はさることながら、走りの質感も高く、ドルフィンに続き BYD の凄みを感じさせる一台だと感じる。」

「あらゆる点で今まで乗ってきた車の中で最高です。運転しやすさ、快適性、加速性能、電費性能に優れています。充電性能の高さにも注目です。」

「洗練されたエクステリアと EV ならではのインテリアデザインが融合しつつも、従来のガソリン車から乗り換える人も、最初から違和感なく操作できるレイアウトになっている。」

「500 馬力級の高性能と 1000 万円越えの車の装備レベルが破格の価格で手に入る！馬力あたり価格が最も安いコスト最高の BEV。外観内装のデザインが大変魅力的。」

「カッコいいデザイン、安全性の高い駆動用バッテリー、高い充放電性能、滑らかで力強い走り、長い航続距離、作りの良さ、これら全てを含んでもなお優れたコストと高級車並みの豪華装備。」

【BYD Auto Japan 株式会社について】

BYD の日本法人 ビーワイディージャパン株式会社の 100%出資子会社として設立した BYD Auto Japan は、日本での BYD 製乗用車の販売およびサービスを専門に行う会社です。

社名	BYD Auto Japan 株式会社（英名：BYD Auto Japan Inc.）
本社所在地	神奈川県横浜市神奈川区金港町 1 番地 7 横浜ダイヤビルディング 19F
事業内容	BYD 製乗用車の販売、アフターセールスおよびその他関連業務
代表取締役社長	東福寺 厚樹

【BYD グループとは】

BYD グループは、中国・深圳に本社を置くグローバル企業であり、環境に優しい世界を追求するためのイノベーションを提供しています。1995 年にバッテリーメーカーとして創業した BYD は現在、IT エレクトロニクス、自動車、新エネルギー、都市モビリティといった多様な領域で事業を展開しています。特に自動車分野では、現在 6 大陸、90 以上の国と地域、400 以上の都市で電気自動車を展開しており、独自の技術で開発したブレードバッテリーや e-Platform 3.0 といった最先端のテクノロジーを強みにしています。また、世界的に高まりつつある EV シフトに先駆け、新エネルギー車（EV、PHEV を含む）の生産を積極的に進めたことで、世界でもトップランナーとしての躍進を始めています。

※本リリースの掲載内容は画像を含め、2025 年 3 月 6 日（木）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせ：

BYD Auto Japan 株式会社 お問い合わせフォーム：<https://byd.co.jp/contact/>